

Time Traveling to a Fictional Post-War Hawaii: Writer Scott Kikkawa and Honolulu Noir (A Public Conversation)

推理小説で戦後ハワイへタイム・スリップ： 作家スコット・キッカワとホノルル・ノワール(公開対談)

2026

5/21 Thu.

16:30 ▶ 17:30

※参加費無料
※対談は英語で行われます。

会場

成城大学7号館3階 **732** 教室

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20

参加方法

参加をご希望の方は5/19(火)までに
事前申請フォームよりお申込みください。

事前申請フォーム▶

<https://forms.gle/RLDp1LBtsNX4SvbU9>

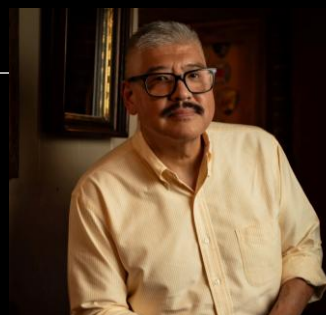


質問募集

事前申請フォームに質問欄があります。質問があればご記入
ください。対談の最後に質疑応答の時間も作りますので会場
でも直接ご質問いただけます。

Scott Kikkawa (スコット・キッカワ)

ロサンゼルス生まれ、ハワイ育ち、ニューヨーク大学卒で現在ハワイ在住のキッカワ氏は、アメリカ合衆国連邦政府の法執行官の仕事の傍ら、推理小説作家として活躍しています。2019年にElliot Cades Award for Literatureを受賞し、現在*The Hawai'i Review of Books*副編集長も務めているキッカワ氏の推理小説は、アジア系アメリカ文学界でも注目され、人気を博しています。



◆ 対談内容について

ホノルルと言えば太陽の光が降り注ぐ砂浜や青い海を連想しますが、キッカワ氏の小説では退廃した都会の光と影の中でシニカルな主人公が犯罪に関わるノワールの世界が広がっています。

キッカワ氏の推理小説シリーズの舞台は第2次世界大戦後のまだ合衆国の州になる前のハワイのホノルルです。主人公であるホノルル警察唯一の日系アメリカ人刑事Francis Hideyuki “The Sheik” Yoshikawaは*Kona Winds* (2019), *Red Dirt* (2021), *Char Siu* (2023)そして今年出版される*Sporting Girl*の4つの作品でホノルルの闇社会と戦っています。

対談では、キッカワ氏に作家になったきっかけ、創作活動、推理小説シリーズとホノルル・ノワール、アジア系アメリカ文学、そして日系アメリカ人としてのアイデンティティ等についてお話しいただきます。

(聞き手：英文学科 松川祐子)